

五所平之助 ごしょ・へいのすけ——1902年、東京・神田生まれ。慶應義塾商工学校を卒業後、1923年に松竹キネマ蒲田撮影所に入社。島津保次郎監督の助監督として修業を積み、25年『南島の春』で監督デビュー。早くから頭角を現し、松竹蒲田の看板だった小市民映画を数多く手掛け、売り出し中の田中絹代とのコンビでヒット作にも恵まれた。31年、日本初の本格的なトーキー作品『マダムと女房』の監督を任され、映画史にもその名を刻んだ。

41年、松竹を退社し、大映を経て、戦後は東宝と契約したが、東宝争議への参加で退社。51年、仲間と共に独立プロ「スタジオ・エイト・プロ」を結成。53年に同プロで製作した『煙突の見える場所』が、ベルリン国際映画祭国際平和賞を受賞。また、56年から映画製作に乗り出した歌舞伎座では、第1作目『或る夜ふたたび』から6作を手掛け、中でも57年の『黄色いからす』はゴールデングローブ賞外国語映画賞を受賞。いずれも市井の人々の日常を描いた地味な作品なが

ら、その確かな演出は国内外から高く評価された。

68年『女と味噌汁』が最後の劇場公開作品となったが、以後も、人形劇映画『明治はるあき』(68年)、遺作となった記録映画『わが街三島 1977年の証言』(77年)を撮りあげた。66年紫綬褒章、72年勲四等旭日小綬章を受章。81年、79歳で死去。



「雲がちぎれる時」撮影スナップ
五所平之助監督(左)、
倍賞千恵子(中)有馬稲子(右)と

2024年2月24日(土)~3月22日(金)・27日間

各回完全入替制

土日祝	11:00	1:15	3:30	5:45
平日	12:00	2:15	4:30	7:15

2月24日(土)~3月1日(金) ◆=デジタル上映

終映時刻↓

2月24日[土]	1●マダムと女房	2●わかれ雲◆	3●鶏はふたゝび鳴く◆	4●かあちゃんと11人の子ども(6:00)	7:46
2月25日[日]	2●わかれ雲◆	3●鶏はふたゝび鳴く◆	4●かあちゃんと11人の子ども(3:40)	1●マダムと女房(5:50)	6:47
2月26日[月]	3●鶏はふたゝび鳴く◆	4●かあちゃんと11人の子ども(2:25)	1●マダムと女房(4:40)	2●わかれ雲◆	8:56
2月27日[火]	4●かあちゃんと11人の子ども	1●マダムと女房	2●わかれ雲◆	3●鶏はふたゝび鳴く◆	9:13
2月28日[水]	1●マダムと女房	2●わかれ雲◆	3●鶏はふたゝび鳴く◆	4●かあちゃんと11人の子ども	9:01
2月29日[木]	2●わかれ雲◆	3●鶏はふたゝび鳴く◆	4●かあちゃんと11人の子ども(4:40)	1●マダムと女房	8:12
3月1日[金]	3●鶏はふたゝび鳴く◆	4●かあちゃんと11人の子ども(2:25)	1●マダムと女房(4:40)	2●わかれ雲◆	8:56

3月2日(土)~3月8日(金)

3月2日[土]	5●花籠の歌	6●わが愛	7●白い牙	8●雲がちぎれる時	7:19
3月3日[日]	6●わが愛	7●白い牙	8●雲がちぎれる時	5●花籠の歌	6:54
3月4日[月]	7●白い牙	8●雲がちぎれる時	5●花籠の歌	6●わが愛	8:53
3月5日[火]	8●雲がちぎれる時	5●花籠の歌	6●わが愛	7●白い牙	8:59
3月6日[水]	5●花籠の歌	6●わが愛	7●白い牙	8●雲がちぎれる時	8:49
3月7日[木]	6●わが愛	7●白い牙	8●雲がちぎれる時	5●花籠の歌	8:24
3月8日[金]	7●白い牙	8●雲がちぎれる時	5●花籠の歌	6●わが愛	8:53

3月9日(土)~3月15日(金) ◆=デジタル上映

3月9日[土]	9●大阪の宿◆	10●愛と死の谷間◆(1:30)	11●からたち日記(4:00)	12●愛情の系譜(6:30)	8:16
3月10日[日]	10●愛と死の谷間◆	11●からたち日記(1:30)	12●愛情の系譜(4:00)	9●大阪の宿◆(6:15)	8:17
3月11日[月]	12●愛情の系譜	9●大阪の宿◆	10●愛と死の谷間◆(4:45)	11●からたち日記	9:14
3月12日[火]	〈設備点検のため休館します〉				
3月13日[水]	9●大阪の宿◆	10●愛と死の谷間◆(2:30)	11●からたち日記(5:00)	12●愛情の系譜(7:30)	9:16
3月14日[木]	10●愛と死の谷間◆	11●からたち日記(2:25)	12●愛情の系譜(5:00)	9●大阪の宿◆	9:17
3月15日[金]	11●からたち日記	12●愛情の系譜(2:25)	9●大阪の宿◆(4:40)	10●愛と死の谷間◆	9:12

3月16日(土)~3月22日(金) ◆=デジタル上映

3月16日[土]	13●煙突の見える場所◆	14●黄色いからす	15●100万人の娘たち	16●恐山の女	7:23
3月17日[日]	14●黄色いからす	15●100万人の娘たち	16●恐山の女	13●煙突の見える場所◆	7:33
3月18日[月]	15●100万人の娘たち	16●恐山の女	13●煙突の見える場所◆	14●黄色いからす	8:58
3月19日[火]	16●恐山の女	13●煙突の見える場所◆	14●黄色いからす	15●100万人の娘たち	8:51
3月20日[祝]	13●煙突の見える場所◆	14●黄色いからす	15●100万人の娘たち	16●恐山の女	7:23
3月21日[木]	14●黄色いからす	15●100万人の娘たち	16●恐山の女	13●煙突の見える場所◆	9:03
3月22日[金]	15●100万人の娘たち	16●恐山の女	13●煙突の見える場所◆	14●黄色いからす	8:58

★作品名末尾の()内の数字は上映開始時刻です。()の無いものは日程表の上の通常時刻の上映開始となります。

★一部の作品に画・音の不良箇所がありますことを予めお詫び申し上げます。

入場料金(当日券のみ)

一般¥1300/シニア¥1100/学生¥900

★水曜サービスデー 一般/シニア¥1000

●自由席定員制(99席 ※変更になる場合があります)

●整理番号制 ●各回完全入替制

有料入場5回で1回無料の、
お得なポイントカードサービス実施中!

●1階チケット売り場にて整理番号付き入場券を販売いたします。(当日分のみ。販売開始:土日祝10:00、平日11:00) ●開場は各回10分前を予定しております。●開映後の入場不可。混雑状況によってはご入場いただけない場合がございます。●販売後の変更、取り消しはできません。

小学館グループ

神保町 JINBOCHO THEATER シアター

地下鉄神保町駅A7出口3分/JR御茶ノ水駅御茶ノ水橋出口8分

tel.03-5281-5132 <http://jinbocho-theater.jp/>



(千代田区神田神保町1-23)